

シルバーとうきょう

SILVER TOKYO

INDEX

[安全就業特集]

2P

令和元年度シルバー人材センター安全大会

☆令和2年度 安全就業標語募集中

4P

安全就業優良シルバー人材センターの取組

- ★(公社)豊島区シルバー人材センター
- ★(公社)北区シルバー人材センター
- ★(公社)福生市シルバー人材センター
- ★(公社)檜原村シルバー人材センター

6P

安全就業パトロール報告

～令和元年度前半を終えて～

8P

- シルバー人材センター等労働者派遣事業
- 「シニアしごとEXPO2019」にて派遣就業しました!

9P

●就業開拓推進モデルセンター トピックス

- ★(公社)文京区シルバー人材センター
- ★(公社)清瀬市シルバー人材センター

●これからシルバー応援フェスタ

10P

●シルバー人材センターの強みを活かす福祉・家事援助サービス

11P

●会員による会員のためのフレイル予防事業

★(公社)西東京市シルバー人材センター

12P

●適正就業の取組

★(公社)台東区シルバー人材センターの請負就業の流れとポイント

14P

●高齢者活躍人材確保育成事業
連合インフォメーション

☆シルバー人材センター写真展



杉並区:食事づくり講習会



多摩市:
文化財施設での
火焚き

荒川区:お寺での御朱印筆耕



武蔵野市:こどもワークショップ



江戸川区:動物園内の清掃

三鷹市:広報誌の配布



令和元年度 シルバー人材センター安全大会

令和元年9月20日(金)、東京しごとセンター講堂にて、令和元年度シルバー人材センター安全大会を開催し、都内シルバー人材センター役員、関係機関・団体等165名にご出席いただきました。

大会では、財団笹沼理事長の挨拶後、まず安全就業優良シルバー人材センターならびに安全就業標語の表彰式が行われました。

今年度の安全就業優良シルバー人材センターとして、豊島区シルバー人材センター、北区シルバー人材センター、福生市シルバー人材センター、檜原村シルバー人材センターが選定され、表彰されました。[写真1][写真2][写真3][写真4]

令和元年度安全就業標語は、応募総数3,077点の中から最優秀作品2点、優秀作品8点が表彰されました。最優秀作品受賞者の2名には入選標語ポスターと副賞品が、優秀作品受賞者には副賞品がそれぞれ贈られました。

表彰式に続き、安全就業優良シルバー人材センターの安全就業に関する事例発表、外部講師を招いての講演が行われました。

講演は、日本転倒予防学会理事長の武藤芳照氏にご登壇いただき、「高齢者の転倒予防について」をテーマに、日本の高齢化の現状や転倒による事故の増加を踏まえ、転倒予防の重要性をお話いただきました。

日本は総人口に占める65歳以上の割合が28.1%と最長寿命国のひとつであり、70歳までの雇用機会確保への動きがあるように、高齢勤労者が増大しています。それに伴い、60歳以上の労働



写真1: 豊島区

写真2: 北区



写真3: 福生市

写真4: 檜原村



写真5: 標語受賞者

災害も増加していますが、これは自己効力感(自分でできると予測していること)と実際の身体能力とのギャップが大きいことも一因と考えられるとのことです。

また、平成29年人口動態統計によれば、交通事故死は5,000人ほどに減少している一方、転倒・転落死は9,700人弱と、交通事故死の約2倍となっていることから、転倒予防は社会全体が取り組むべき喫緊の課題だと述べられました。

なお、武藤氏は、「歩く」「またぐ」「昇って降りる」という3種類の動きによる「健脚度」(脚の老化度)を診断する方法を考案されています。健脚度の低い高齢者ほど寿命が短いという調査結果



講演 武藤芳照氏



開会挨拶 財団笹沼理事長

から、片脚立ちを意識することが重要だということです。

その他、芸能人の転倒による骨折等の事例や日本転倒予防学会が募集・選定した転倒予防川柳、建物・構造上の転倒要因として「ぬ・か・づけ」(「ぬれているところはすべて転びやすい」「かいだん・段差はつまづいて転びやすい」「片づけていないところは転びやすい」)などをご紹介いただきました。

参加者からは、「ユーモアを交え、とても興味深く勉強になった」「意識が変われば行動が変わる」という言葉が心に響いたので、日常生活で実践する」など、大変好評な声をいただきました。

〈安全宣言〉

東京都シルバー人材センター連合では、平成27年、「安全はすべてに優先する」の基本理念のもと、安全就業の基本方針として「安全宣言」を設定いたしました。この「安全宣言」は、シルバー人材センターにおける安全就業推進を一層強化していくため、今年度も引き続き掲げてまいります。

安全大会では、財団事務局次長が「安全宣言」を読み上げ、続いて出席者全員で唱和を行いました。



安全宣言の唱和



安全宣言

東京都の全てのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指す。

- 1 危険または有害な作業を内容とする業務は受注しない
- 1 事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する
- 1 事故の情報を分析し再発防止を徹底する

平成27年7月1日
東京都シルバー人材センター連合



令和2年度 安全就業標語募集中!

東京都連合では、会員の安全就業に対する意識向上に活用するため、都内シルバー人材センターを通じて以下のテーマで標語を募集しています。

テーマ1 「就業中および経路途上の交通事故防止」

テーマ2 「センターごとに設定したテーマ」

■応募方法: 都内各シルバー人材センターにご応募ください。

■締切: 各センターの応募締め切りをご覧ください。

※最優秀作品は、令和2年度の安全啓発ポスター等に掲載させていただきます。